# 日本語について (対象:外国人留学生,外国高等学校在学経験者[帰国生徒等])

(2014年度入学者から適用)

この講座の目的は,日本語を母語としない学生が,適確なことばを使って意思伝達を行う能力を身につけることです。 とくに,大学生活を送る上で必要になる日本語の技術を学ぶことに重点を置いています。

本学に入学してきたみなさんは、自分の希望や考えをある程度伝えられる力をすでに備えています。次にみなさんがするべきことは、そのレベルで満足するのではなく、日本語で表現されていることをより正確に理解する、自分の考えていることを正確に理解してもらうための勉強です。なんとなく伝わればOK、というレベルは卒業です。

留学生や外国高等学校に在学した経験を持つ皆さんの発想やアイデアは,教員にとって時に斬新であり,刺激的で,強く訴えかけてくるものがあります。そのようなみなさんの考えを,授業の中で知ることは教員にとって幸せなことです。しかしながら,「伝達の過程で」誤解が生まれたり,表現したいことがなかなか伝わらなかったりすることがあり,常々,これはもったいないことだと感じています。正確に伝わらない原因はさまざまです。単純な文法の間違いであったり,漢字の読み間違いであったり,発音の問題であることもあります。また,言語面での問題ではなく,理論立てそのものに矛盾がある場合もあります。

この講座では、言語面での応援をします。多くの学生が嫌う文法も避けては通れません。地道に書く、という作業もともないますから、辛いと思う人もいるかもしれません。しかし、みなさんの表現したいことを理解するためには必要な行程でありますのであきらめて、修業だと思って参加してください。外国人留学生、外国高等学校在学経験者のみなさんだからこそもつ強みを十分に生かし、本学において、日本語母語話者の大学生に刺激を与える存在になってほしいと願います。

日本語科目は,初中級から上級までの習熟度別クラスになっています。さらに各レベルにおいて,「文を書く」,「文章を理解する」,「自発的に話す」などの技術に特化したクラス編成になっています。履修可能な科目は,入学時のオリエンテーションで行われるプレイスメントテストの結果をもとに決定されます。許可された科目群の中から各科目の内容を理解した上で履修登録をし,授業に参加してください。各科目の内容は,シラバスで確認することができます。

なお,新入留学生の日本語科目の履修登録の詳細ついては,オリエンテーション時に指示がありますので,必ず確認してください。2年次以上の学生は,ウェブステーションで履修登録ができますが,「日本語 A · 」「日本語 B · 」を履修する場合は,習熟度の再確認と科目担当者の許可が必要になります。

#### 日本語A

「読む,聞く,書く,話す」の基本的な4技能の向上を目指す科目です。やや基礎的な内容を中心としますので,基本的な文法の確認や発音の矯正なども含みます。大学の授業についていく自信が十分でない学生は,この科目から履修することをすすめます。

#### 日本語 B

「A」より「書く」ことを集中して行うクラスです。とくに,大学の講義を受ける上で必要になるレポート,答案,論文の書き方などを学びます。「書く」だけではなく,何かを書くためには,何かを読む作業も必要になりますので,「読む」練習も加わります。

## 日本語C

「話す」「聞く」練習を中心としますが、とくに、大学生活を送る上で必要になる表現の技術を中心に学びます。たとえば、ゼミでの発表や、日常生活における口頭伝達などの練習です。

## 日本語 D

「B」「C」よりさらに高度なレベルで要求される授業で、「書く」ことを中心とします。日本事情に関する内容も含みます。

## 日本語E

「D」と同じく,「B」「C」よりさらに高度なレベルで要求される「表現」を行うための授業です。「読む・書く・聞く・話す」4技能のすべての応用練習で,高度な語句の履修なども含みます。

#### 日本語 F・

「A」「B」「C」よりさらに高度なレベルの日本語力を要求される「聞く」力をつけるためのクラスです。理解を深め,内容を論理的に整理し,伝達するために必要な表現の学習をします。読解や口頭発表もあわせて行います。

#### 日本語特別演習 A (基礎)(知識)(作文)(応用)(理解)

中・短期間の留学生のための日本語のクラスです。(基礎)(知識)では中級レベルの文型の学習とその応用練習, (作文)では語いの学習と作文の練習を行います。(応用)では聴解を,(理解)では読解を行い,日本の文化や時事問題に関する理解を深めます。

## 日本語特別演習 B (知識)(応用)(理解)

中・短期間の留学生のための日本語のクラスです。(知識)では中上級レベルの文型の学習,(応用)では文型理解を深めるための作文を行います。(理解)ではさまざまなジャンルの長めの文章を読み,正しい理解を得る練習を行います。

## 日本語特別演習 C (知識)(理解)

中・短期間の留学生のための日本語のクラスです。(知識)では,上級レベルの文型の学習とその応用,(理解)では短文・長文をある程度のスピードで読みながら,一文一文の内容,段落の構成の理解を正確につかむ練習を行います。

#### 日本語特別演習(音声) ・

中・短期間の留学生のための日本語のクラスです。日本語の音声学の基礎的な知識を学び,単音,アクセント,イントネーションに注意を払いながら実践的に練習を行っていきます。

## 日本語特別演習(表現)(理解)

中・短期間の留学生のための日本語のクラスです。中級から上級レベルの語いと文型を使って,大学生活を送るために必要となる会話の練習を行います。

# 日本語演習(日中翻訳),日本語演習(中日翻訳)

より高度の文章力を必要とする,中国からの留学生のためのクラスです。中国語,日本語で書かれた人文,社会系の文章を翻訳するトレーニングを通じて,専門分野のレポートや論文の執筆ができるような表現力を身に付けることを目指します。大学院に進学を希望するみなさんには特に受講を勧めます。